

日明粗大ごみ資源化センターの火災について

1 火災発生状況

- (1) 発生場所 北九州市小倉北区西港町96-2
- (2) 発生日時 令和2年6月25日(木) 12時33分 119番通報
19時18分 鎮火
- (3) 出火場所 破砕機から出た後のベルトコンベアー付近
- (4) 出火原因 詳細な出火原因は特定できていないが、粗大ごみが破砕後に発火したものと思われる(設備故障や放火の可能性はなし)
- (5) 被害状況 主に、破砕機、磁選機、ベルトコンベアーの焼損等があり、損傷の状況から、復旧の見込みなし(令和3年度、新日明工場建設に伴い解体予定の施設)
人的被害なし

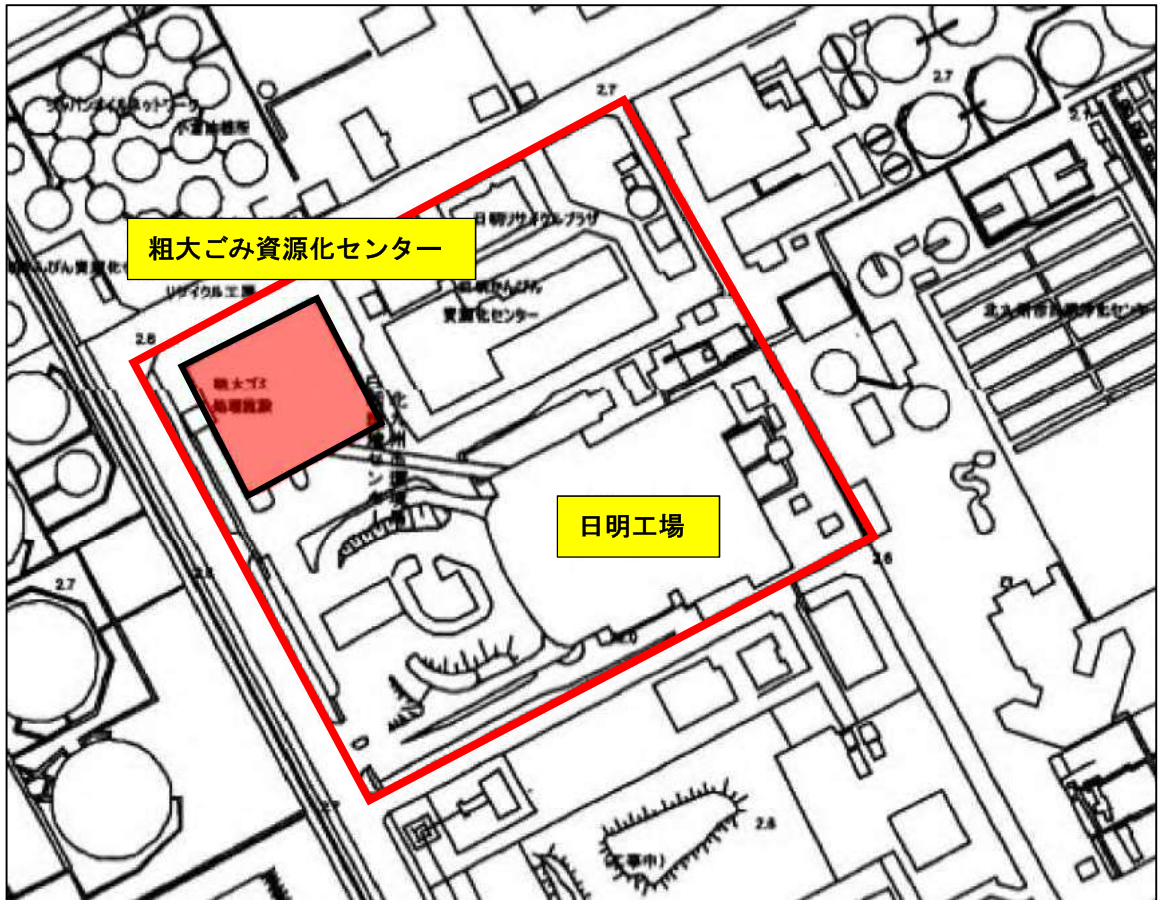
2 粗大ごみの処理状況

- (1) 可燃粗大ごみ 新門司工場または皇后崎工場で処理
- (2) 不燃粗大ごみ 7月4日(土)から仮置き場(皇后崎工場)にて受入再開
処理は対応可能な設備を有する民間事業者へ委託

3 火災対策の推進

- (1) ごみの適正分別について、防火の観点から市ホームページ等により注意喚起
- (2) 工場建設に当たっては、専門家の意見を聞いて、最新の設備の導入を検討
- (3) ごみ処理工場における防災計画の検証及び適宜見直し

位置図



出火場所（破碎機から出た後のベルトコンベアー付近）



出火場所付近（磁選機下部）

